

駅前商店街の中央にある託児所「ぴよぴよ・まりん」が商店街のイベント等に積極的に参加。親子が集まる環境作りによって商店街の認知度アップ！

## NPO法人チャイルド・ケア

|                |  |                 |  |
|----------------|--|-----------------|--|
| 機関名            | NPO法人チャイルド・ケア                            |                 |  |
| 所在地            | 山口県岩国市麻里布3丁目2-11                         |                 |  |
| 電話番号           | 0827-24-0045                             |                 |  |
| 地域概要           | (1)管内人口 106千人                            | (2)管内商店街数 10商店街 |  |
| 事業の対象となる商店街の概要 | (1)商店街数 1                                | (2)会員数 44商店     |  |
|                | (3)空店舗率 5.5%                             | (4)大型店空き店舗数 0   |  |
|                | 岩国市中通商店街振興組合                             |                 |  |
| 商店街の類型         | 1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街 |                 |  |

### 【事業名と実施年度】

平成16年度 コミュニティ施設活用事業（保育サービス施設）

- ・子育て支援事業
- ・緊急一時預かり事業

総事業費 9,510千円

### 【事業実施内容】

#### 1. 背景

岩国市は瀬戸内海に面し、一年を通して過ごしやすい温暖な気候である。現在は海岸にコンビナート工業地区が栄え、また、自衛隊と米軍海兵隊の駐留する基地の街としても有名となっている。山口県最長110kmの錦川は、周南市の筋ヶ岳を源とし、岩国市で三角州をなして瀬戸内海に注ぐ。流域には中国山地の緑豊かな



岩国市の位置（岩国観光協会HP）

自然が多く残され、清流の水は人々の生活にも多くの恩恵を与えてくれる。西岩国地区は、錦川を外堀にみたくて建築された岩国城とその城下町として発展してきた。

岩国市では特に南部地区に郊外型のショッピングセンターが進出したため、商業環境が激化している。中心市街地の商店街では、顧客が郊外へ流れるのを防ぐため、地域活性化を図り吸収力を高めるまちづくりが急務となっている。そのためにも、地域の人にとって利便性の高い商店街の環境作りが必要であった。

商業環境の変化以外では、近年の社会構造の変化で子育ての環境が大きく変わってきた。母親が仕事を持つことはあたりまえの時代になり、反面核家族化から子育てに不安

を感じる人が多くなっている。そのような人たちに対して、子供を安心して遊ばせることができ、子育ての仲間に会え、困った時に相談や託児をしてくれる施設が必要であった。

そこで、そのようなニーズ（子育て環境の整備）に応え、地域住民の利便性を高めるために、N P O 法人チャイルド・ケアが駅前商店街内に託児施設を開園した。

## 2. 事業内容

駅前商店街（中通商店街）内の空き店舗を活用し託児所を設置することで、働く母親の支援になり、また、親子で参加できるイベント等を開催することで商店街の賑わい創出効果も期待できる。



ぴよぴよ・まりふ

### (1) 施設概要

- ①名 称：「ぴよぴよ・まりふ」
- ②開業時間：AM 7:30～PM19:00
- ③対象年齢：6ヶ月～小学校入学まで
- ④休 館 日：盆休み、年末年始、ゴールデンウィーク（3日～5日）

**私たちがめざすもの**

子どもは無限の発想力をもっています。ある形を動物に例えたり、ある行動から楽しい遊びを創りだしたりと、大人にはない力を持っています。そのような発想力が大人になるにつれて薄れていくのは、たくさん知識を得ることにより生れる固定観念があるからです。四本足だからといって動物に例えさせるのではなく、一人ひとりの意見を尊重し想像させることが大切だと思います。

ぴよぴよ・まりふは、様々な形や色の楽しい遊具を備えておりたくさんの「遊び」を想像できます。自分の意思に基づいて行動でき、発想力豊かな子どもに育ってほしいと願っております。

**遊ぶことは生きること**

子どもにとって「遊び」は生活のすべてです。遊びの中で子どもは、ひとりで決められること、チャレンジすること、想像すること、協力すること、創り出すこと、そんな楽しさを知っています。

子どもの成長は「ものさし」で測ることができません。夢中になって遊んでいる豊かな時間が大きくなったときに、自分を見つけたし、自分の意志に基づいて行動することができる子どもを育てています。

ぴよぴよ・まりふは、そんな生きる力を育む空間をご提供いたします。

**プレイゾーン**

子ども達が興味をもつトンネルやロフトがあり、高い所や狭い所にチャレンジできます。様々な色や形の大きなブロックがあり、創り出す楽しさを知りながら、思考力を養うことができます。ブロックは大きいので、友達と一緒に創ることが多くあると思います。協力することを覚え、人間関係が育ちます。プレイゾーンは子ども達が楽しく安全に遊べるスペースです。

**リビングゾーン**

子ども達がゆったりくつろげるようなマットやソファがあり、疲れたときにはここでゆっくり休むことができます。机にはさまざまな形があり、椅子も年齢にあった椅子ですので作業しやすいと思います。座っての作業・おやつや給食など楽しく活動できるスペースです。

**ライフゾーン**

コンロ・シンク・冷蔵庫などの本格的なまごセットがあり、生活観溢れる遊びが楽しめます。午膳もできるように器具セットも充実しています。

**色彩**

人は色からさまざまな働きかけを受けます

**形状**

物の形も子どもに無限の遊びを誘発させます

**デザイン**

デザインは子どもの五感を呼び覚まします

**ただいまお申し込み受付中!**

お申し込み、お問い合わせは TEL.0827-24-0045

ぴよぴよ・まりふ見取り図

### (2) 事業概要

運営はN P O 法人チャイルド・ケア（平成 15 年 9 月 18 日に山口県知事の認可を受けて活動を開始し、託児ルームを開設・運営している特定非営利活動法人である。メンバー数は 30 名。）が行なった。

#### ①緊急一時預かり事業

- 1) 定員：10 名
- 2) 料金：1 時間 650 円（別途給食費 260 円）

②託児ルーム事業『びよびよ・まりふ』

- 1) 定員：30 名／1 日
- 2) 料金：基本月額 36,000 円
  - 1 デイ保育 18,000 円／月（週 1 日まで）
  - 2 デイズ保育 20,000 円／月（週 2 日まで）
  - 3 デイズ保育 25,000 円／月（週 3 日まで）
- 入会金 10,000 円（初回のみ）
- 保険料 710 円

③にこにこ広場事業

親が井戸端会議等交流するための場所を提供している。

(3) イベント等

- ①オープニングセレモニー実施（7 月 3 日）
- ②積木遊びの指導（7 月 4 日）
- ③人形劇（7 月 17 日）

岩国短期大学の学生による人形劇の公演

④中通商店街土曜夜市イベント協力(7月24日)

びよびよ・まりふを開放してポップコーン、綿菓子、おもちゃの魚釣りなどのイベント開催に協力した。

⑤親子クッキング（平成 16 年 10 月 10 日、11 月 7 日、平成 17 年 2 月 6 日）

親子で参加できるクッキングイベントを年間 3 回行なった。

⑥みんな集まれ！びよびよ祭り（11 月 21 日）

びよびよ・まりふを開放してイベントを行った。びよびよバザー（遊休品バザー）を中心として、ポップコーン、綿菓子、手作りクッキー、手作りケーキ、ジュース、焼き芋、無農薬野菜などの販売や、宝つりゲーム、あめの掴み取り、木の实のおもちゃ遊びなどのゲーム遊びが行われた。母親対象と子供対象の両方のニーズを満たすイベントとなった。

⑦おもちつき大会（12 月 12 日）

おもちつきやおもち作りの体験、おもちとぜんざいの販売などを行った。参加料は子供 1 人 300 円、2 人目からは 1 人 200 円である。

⑧クリスマス会（12 月 19 日）

クリスマスツリー作り、サンタさんからのプレゼントなどを行った。対象は、



オープニングセレモニーの様子



オープン時のチラシ

1～6歳児の親子で、参加料は子供1人300円、2人目からは1人200円である。

⑨鬼の面作り（1月30日）

鬼と仲良くなろうというコンセプトのもと、鬼の面作りを行なった。

⑩ひな祭り製作（2月27日）

⑪牡蠣祭りイベント協力（3月6日）

ぴよぴよ・まりふを開放してポップコーン、綿菓子、ぜんざいなどのイベントに協力した。

(4) 日曜開放日・親子登園

親子で遊べる場所の提供を行った。(19日/年間)

(5) 広告宣伝等

①パンフレット作成・配布

パンフレットを作成し、店頭に置かせてもらったり、中央幼稚園父兄・麻里布地区在住者に配布した。

②手作りポスター、チラシ作製・配布

③広告

1) サンデー岩国土曜日版に広告掲載

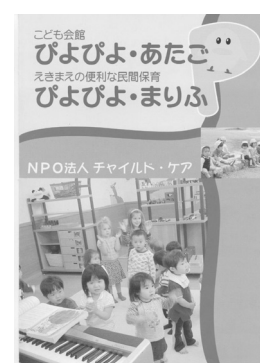
2) ホームページによる広告

(6) 利用状況

平成17年3月現在、会員登録している園児は22人となっている。また一時預かりは月平均で40人～45人となっている。



子供たちが遊ぶ様子



パンフレット表紙

【 効 果 】

1. 商店街の認知度

毎週日曜日の午前中を自由解放したり、親子で楽しめるイベントを行うことにより、人々が集まりやすい環境をつくった。楽しんで帰っていただいた親子が友人につたえて、人から人へと口コミで認知度が高まった。その影響で、商店街自体の認知度の高まりにも繋がったと思う。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. 事業費の確保

実際に運営してみると、今だけでの事業費では運営が難しく、新しい事業を考えたり事業方針を考えたりしている。事業費をどのように確保していくかが課題である。

2. PR

パンフレットや広告などいろいろな方法でPRをしてきているが、消費者に対してどこまで伝えられているか不明なので、確認の方法や仕組みを考えることが課題である。

### 【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

頭の中の考えと実際の運営とは全然あてはまらないと考えたほうがよい。事業を開始してみると、予測できないことがたくさん起こるので、事業を開始する前に、同じ事業やっている方だけにアドバイスをもらうのではなく、まったく別の事業の方からのアドバイスを受けると見えないことが見えてくると思う。いろいろな方の意見を参考にし、詳細な計画を立てるべきである。もちろん事業を開始してからも同様、近隣の方などの意見は取り入れていくべきだと思う。

### 【 関 連 U R L 】

N P O 法 人 チ ャ イ ル ド ケ ア ぴ よ ぴ よ ・ ま り ふ

<http://www.k4.dion.ne.jp/~piopio/>